

# 頑張れ九里!

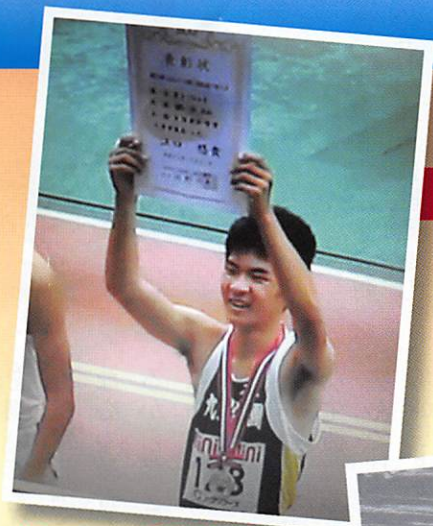
No.35  
2012.3

九里学園高等学校部活動後援会報

## 日本ユース陸上大会110MH 準優勝

山口国体出場 **陸上競技部**

金子堯宙 君・山木伝説 君



江口悠貴 君



佐藤佳織さん



加地明日香さん



島貫なつみさん

**スキー部**

第61回

蔵王 インターハイ出場

平成23年度の活動を振り返って

●発行／九里学園高等学校部活動後援会

米沢市門東町1-1-72 ☎(0238)22-0091 FAX(0238)22-0092



## 二〇一一年を振り返って



部活動後援会会長

内藤 文徳

国民を震撼させる東日本大震災から早いもので一年が過ぎようとしています。私たちには一度しかない人生ですが、震災の犠牲となり命を失ってしまった人、避難民として不自由な生活を送っている人がたくさんいます。同じ東北地方の人間として無念さがひしひしと伝わってくる一年間でした。

九里学園高校は、部活動単位（野球部やJRC部など）あるいはクラス単位で被災地に行き、瓦礫の撤去作業や被災した方々との交流・炊き出しなどを数回にわたり行いました。この活動は今年度だけでなく、来年度以降も引き続き行われると聞いております。

またこのところの豪雪で身動きが取れなくなっている独居老

人宅や町内の歩道の雪かきを毎朝野球部諸君が元気に除雪をしている姿を目にします。実際町内の方から「九里の生徒さんに除雪してもらい助かった」などとお礼の電話をいただいたというお話もお聞きしました。

高校の部活動というといかんとせん成績至上主義になりがちで、試合で好成績を残すことだけに指導力を注ぎ続ける指導者や実績のある選手を日本中から掻き集めて勝つことだけに満足感を覚えるような学校を目にします。

そのような中で創立一一〇周年を迎えた九里学園高校は、校是である「礼・讓」の精神が今の生徒たちにも脈々と受け継がれており、先生方は、「部活動は生徒を人間的に成長させる手

段」ととらえ、貴重な練習時間を割いても社会貢献を行わせるのは常日頃より人間として必要な心の教育をしてくださっているからだと思えます。校舎東側にある創立者九里とみ先生の胸像も今年はずつぱりと雪帽子をかぶっておりますが、そのような生徒たち・教職員の活動を微笑んで見ておられるような気持ちになります。

厳しい社会情勢の中、今年度はたくさんの方の法人会員の皆様に加え、同窓生の皆様方より特別会員へご加入いただきました。誠にありがとうございます。二十四年度も皆様方からのご厚

情を賜りたいと存じます。全国大会で活躍する生徒諸君も年々増えてまいりました。生徒諸君の活躍を期待し、今後ともご後援よろしくお願いいたします。





# インターハイ出場おめでとう。 そしてごくろうさま

学校長

九里 廣志



例年に無い大雪と寒波で、除雪や雪下ろしでヘトヘトに疲れている昨年末からの山形県です。雪による被害や死亡・傷害などの事故が、毎日のように報道されています。そのような中で、蔵王を競技会場に一月三十日から開催された「第六十一回全国高校スキー大会（冬季インターハイ）」が二月四日、無事終了しました。本校からも、三年生の島貫なつみ【10キロフリーで73位、5キロクラシカルでは82位】、一年生の佐藤佳織【同種目で90位と92位】と、水泳部からの助っ人（？）加地明日香の三名が出場しました。

スキー部は現在二人の部員です。三人で構成するリレーに出場するにはメ



佐藤佳織 選手

ンバーが足りないの不开催県と言うことで、インターハイのリレー出場枠が六と言うのに、本校を除いては三校しかリレーを組める学校が無いのです。「大会を主催する県」としての立場でもですが、本校の二人の部員のためにも、どうかして全国の大会に出場させて、大きな感動を味わわせたいとの思いがありました。そんな中で、小学生の時に距離スキーをしていたことがある加地が大会に参加しても良いとの意思表示してくれたとのことで大会を間近にした時期でした。また、彼女には同時期に水泳の大会も控えていました。大変なことを引き受けたと後悔もしたのではないと思いますが、わず



加地明日香 選手



島貫なつみ 選手

かな練習期間で県予選に参加しました。前年の大会で女子の優勝を果たした新庄北高校を始め、真室川高校や北村山高校、男の金山高校も、地域の中学校からの流れも含めて距離競技では伝統校です。そこに挑戦するのは大変な決意が必要です。果たして5キロをちゃんとならないでゴールインできるか、そんな不安も少なからずありました。佐藤のクラシカルの5キロに次いで島貫がフリーで5キロを走り、加地につないだ時には相当の開きがありました。前の見えない孤独なレースが始まりました。途中での何度かの転倒などにもめげずに、無事ゴールインした時には三人とも本当に良くやったとの思いで感動でした。

インターハイは25チームの出場でした。新潟の十日町高校や、長野の飯山高校など名だたる名門チームに混じって『13』番のゼッケンで九里学園がスタートです。前日までの荒天が嘘のような、しかし零下のピンと張り詰めた空気を切って、各学校の選手た

ので、きつと力強く感じながら走ることができているでしょう、よく健闘しています。アンカーの加地も、県大会で転倒した箇所を無難に滑って行きます。県大会を大きく上回るタイムでゴールインしました。25チーム中20位でした。ゴール後の加地の一言が彼女の安堵感を伝えていきます。『レースを終えてすっきりした。たくさんの方が応援してくれて、その声を聞きながらレースができました。』



3人の選手と監督と生徒会メンバー

ちが滑り抜けてゆきます。本校の三人の選手たちも、生徒会のメンバーたちが各場所に陣取って応援をしている

### 【山形新聞より】

三人の選手、そして競技委員長の大役とをこなした佐藤貞雄監督、保護者の方々、県内の応援をしてくれた方々、本当にごくろうさまでした。そして感動をありがとうございます。



3人の選手



# インターハイ。 全国大会に出場して

## 陸上競技部

### 日本ユースに出場して



二年三組  
江口 悠貴  
(米沢三)

私は昨年十月に日本ユース陸上競技大会に二〇Mハードルで出場してきました。その年のインターハイでは悔しい思いをし、このユース大会では十三秒台で優勝する事を目標に秋の練

習を取り組んできました。

予選では自己ベストで一位通過でき、調子も良かったので決勝では勝てると思っていたのですが決勝では苦手なスタートで離され、二番で終わってしまいました。タイムは十三秒台が出たものの、二番でゴールした事に不満が残りました。

私は今年の大会一つ一つが、最後の大会になります。このユース大会での悔しさをバネに、自分の思うような結果を出せるように頑張っていきたいと思えます。最後に私の事を応援して下さい。最後に私の事を応援して下さい。最後の方々、本当にありがとうございました。

### 国体での経験を活かして



一年一組  
山木 伝説  
(米沢四)

今回僕は山口国体で成年少年共通男子4×100Mリレーに出場しました。国体ということと他の大会とは違い、各都道府県で選抜された選手だけが出場できる大会ということで、大変貴重な経験をさせてもらいました。その上、リレーのアンカーでの出場だったので

いつもの個人競技での出場とは違い、みんながつかないでくるバトンをしつかりとゴールまで持つていかなくてはならないという緊張感もありました。

予選は、メンバーの人が個人競技での疲れもあり万全な状態ではありませんでした。通過することが出来ました。

しかし、翌日の準決勝は自分の心のどこかに少し不安があり、バトンをもらう時にその不安が表れてしまいバトンミスをしてしまいました。

今回国体に出場してわかったことは、不安は形になって表れることです。これからは自信を持って試合に臨みたいと思います。

### 山口国体に出場して



三年二組  
金子 堯宙  
(高島一)

国体への参加標準記録である四十三メートルを投げた瞬間、出場が決まり安心した一面もありますが、不安な面もありました。

私は高校一年生の時、男子少年B円盤投げで新潟国体に出場しました。初

めの全国での舞台で、頭が真っ白になり、高校で初めて記録なしという結果で終わってしまいました。そのようなこともあり、私は国体でいい思い出がありませんでした。しかし、今回は同じ円盤投げで、山形県代表としてまた九里学園代表として、リベンジの思いでいっぱいでした。山口に行く前の練習では課題を克服して、ベストな状態であり、二回目の国体の舞台ということで気持ちの面でも余裕がありました。試合当日、アップでもよく体が動いておりましたが、予選敗退という結果でした。

しかし私が全国の舞台で勝負できているのは、九里学園陸上部だからだと実感しており、また感謝の気持ちでいっぱいです。三年間指導していただきありがとうございました。





スキー部

最後のインターハイ



三年三組

島貫なつみ

(米沢三)

高校最後のインターハイは、地元開催でした。今回の大会は、県予選よりもコンディションが良く、昨年よりも良い成績を残すことが出来ました。クランシカルで一回転倒してしまった事は悔いが残りますが、今の自分のベストを尽くすことが出来たと思います。リレー競技は、昨年の成績を上回ることはできなかったものの、チーム全員で頑張ることが出来たと思います。

今回の大会は地元ということもあり、たくさんの方に応援してもらいました。スタートすると、さまざまな所から応援の声が聞こえてきて、とても力になりました。寒い中、ありがとうございます。また私がスタートするまでに、さまざまな場面でサポートしてくださった方々にとっても感謝しています。ありがとうございました。

今回の大会で得たことを活かして、これからも自分の目標を実現できるよ

初めてのインターハイ



一年五組

佐藤 佳織

(米沢五)

うに、がんばっていききたいと思います。

私は初めてインターハイという、全国レベルの人たちがたくさん出場している大会に九里学園の代表として出場してきました。今年のインターハイは地元だということもあり、夏場からローラースキーなどのトレーニングに積極的に取り組んできました。大会の事前合宿の期間、私は風邪で体調を崩してしまい、きちんと練習・調整をすることが出来ませんでした。風邪が治った後も思うように滑ることが出来なく、辛くてとても悔しかったです。

なんとか本番当日、スタートに立った時は緊張というよりも不安の気持ちの方が大きくて大変でした。結果はどちらも自己ベストではありませんでした。私は初めてのインターハイで体調を崩してしまうという大失敗をしてしまい、次への課題がとても明確になりました。今年失敗してしまった分、この悔しさをバネに体調管理はもちろん、練習や

貴重な体験を生かして



一年四組

加地明日香

(米沢四)

大会に熱心に取り組みたいと思いましたが、応援して下さった皆さん、ありがとうございました。

私はクロスカントリートを小学生以来やっていませんでした。初めは滑りきれぬかすごく不安でした。

インターハイになると、やはり県大会よりも出場校が圧倒的に多くなります不安になりました。しかし、スキー部の二人が一生懸命滑っているのを見て頑張らなきゃいけないという思いが強くなりました。そして私はアンカーなので二人の思いをしっかりと継いでゴールしなきゃと思いました。

滑っている途中、たくさんの方々からの応援の声が聞こえてすごく力になりました。校長先生や執行部のみなさんも応援にかけつけてきてくださって嬉しかったです。

このような貴重な体験ができて本当に良かったです。この体験をこれからも生かしていけるように頑張りたいです。





# 各部の奮闘!!

## 活動を振り返って

### 男子陸上競技部

#### 一年間を振り返って



三年二組  
島貫 大貴  
(高嶋一)

陸上部の男子部長としてこの一年頑張ってきました。最初は自分に伝統ある陸上部をまとめていけるのか不安でした。実力も統率力も無い自分に皆がついてきてくれるのだろうかと思いがなかつたのですが、部員一人一人が部を押し上げてくれました。練習も大会も全員で全力で応援し競技してくれました。日々の練習の成果が三十五年連続インターハイ出場をはたしたのだと思います。個人競技ではありませんが、一人では強くなれません。私自身一年より二年、二年より三年と自己記録の更新ができました。本田コーチ、米子先生原田先生のご指導が実力以上の力を出せたのだと感謝しています。ありがとうございます。

### 女子陸上競技部

#### 仲間とすごして



三年四組  
山口美里樹  
(米沢四)

今年度私は、部長という仕事をまかされました。最初は、自分がみんなを引っ張っていかれるか不安でした。でも、周りのみんなが色々と助けくれたので部長として部員を引っ張っていくことができました。時には、部長としての自信がもてなくて仲間ともめたりもしましたが、様々なことを一緒に乗り越えてみんなで成長することができました。三年間九里で陸上をしてみんなが大きく成長できたと思います。最後に、いつも陸上部の事を応援してくださりありがとうございます。今後先輩達の頑張りを応援して下さい。



### 野球部

#### 感謝



三年一組  
金子 瞭  
(高嶋三)

今年には多くの人に支えていただき、多くの人の応援のおかげで成長することができました。そして、何より力となったのは仲間の存在です。三年生七人で四十人の部員をまとめていくのはとても大変なことでした。しかし、七人しかいなかったからこそ、互いに励まし合い辛いことでも乗り越えることができました。そして、一人一人が自分の個性を生かしリーダーシップをとってくれたためチームを一つにまとめていくことができました。一年生に指示を出しチームの底上げをはかってくれた二年生。自分の練習がありながら精一杯サポートしてくれた一年生。基礎を徹底した技術指導にともない、人として生きていく上で必要なことを教えて下さった監督、コーチ。

仲間がいたから今の自分がいます。最高の仲間と最高の野球ができたことに感謝しています。先輩の皆さんも仲間を大切に、同じ目標に向かって全力で頑張ってください。



男子卓球部

うれしかった東北大会出場！



三年一組  
伊藤 耕平  
(飯 豊)

一年間部活を通して多くのことを学び、成長することができました。部長になってからの一年間は長いようで短かったです。三年生の部員にはいろいろと協力してもらいました。

また、部長になってみて人をまとめる大変さや、チーム全体の指揮を高めることなど多くのことについて学ぶことができました。また、四年ぶりの東北選抜大会に出場することができ、大きな思い出できました。ここまでこれたのも応援して下さいました先生方や家族のおかげです。ありがとうございます。



女子卓球部

仲間と共に



三年三組  
長沼 香苗  
(米沢四)

私達三年生にとって今年引退の年でした。三年間仲間と共に培ってきたチームワークや努力を最後の大会の高体連で生かし、県大会の団体戦ではベスト3に入賞することができました。

更にはメンバーの中には全国大会に駒を進めることができた人もいました。時には悔しい思いをしたり辛いと感じることもあったけれど、それ以上に嬉しいことや楽しいことも沢山ありました。このような経験をすることができたのも背中を押して下さいました方々のおかげです。ありがとうございます。これからも卓球を続けていく人や、そうでない人もいるかと思いますが、部活動の場だけでなく、それぞれの進路活動や将来にここで培ったものを活かして行って欲しいです。

男子バスケットボール部

目標



三年二組  
遠藤 駿  
(米沢七)

私達は、地区大会優勝、県大会ベスト8を目標に掲げ、日々の練習に取り組んできました。最終的に、その目標まであと一歩というところで終わってしまいました。最後まで全力で練習や試合に臨むことができませんでした。悔いがないと言えは嘘になりますが、私達が掲げた目標以上の結果を先輩達に残してもらえたいことを楽しみに待っていたと思います。

これから私達は就職や進学と別々の道を歩むわけですが、今度新たな目標を見つけたときには、その目標を達成できるように日々努力していきたいと思っています。

最後になりますが、今まで御指導して下さいました富樫先生、我妻先生、佐藤コーチ、御支援して下さいました保護者の方々、ありがとうございます。

女子バスケットボール部

一年間を振り返って



三年四組  
近野由莉香  
(米沢四)

私たち女子バスケット部は、「県制覇」という目標に向かって活動してきました。この目標を達成するために一人一人毎日つらい練習に取り組み、部員全員で成長することができました。結果、地区優勝で県大会に出場しましたが、目標を達成することはできませんでした。後輩たちには悔いが残らないように目標達成目指して日々の練習を頑張ってもらいたいと思います。今までもありがとうございます。





## 男子バドミントン部

## 躍進



二年七組

根津 由輝

(米沢三)

一年間振り返ってみると課題が多くでき、悔いの残る一年間だったと思います。けれどもそれ以上に大きく成長することができました。

部活動は全員揃って活動する。そのあたり前のことも自分達はできなかったのです。でも、顧問の中山先生を中心に指導していただいたおかげで少しずつともに練習するようになりまし。春や夏は合宿も行い、目標である県大会出場を目指して練習しました。練習試合も勝てるようになってきました。口でしか言わなかった県大会出場もあと一勝というところまでいくのですが、結局、県大会へはいけませんでした。

目標達成できず、悔いが残った一年間でしたが、一年前よりも大きく躍進できたと思います。支えてくださったている顧問やコーチの方々、もちろん両親に感謝の気持ちを忘れず、あと一年、悔いが残らないように精一杯頑張ります。

## 女子バドミントン部

## 感謝の気持ちと自分の役割



三年三組

伊藤 舞弥

(米沢二)

私たち女子バドミントン部は、人数が少ない中で一人ひとりが目標を持って日々練習に取り組んできました。未経験者や経験者がいる中で、目標が違うこともありました。しかしミーティングを通し、個人目標と団体目標の二つを掲げてきました。練習を毎日積み重ねていくことで、技術面の向上はもちろん、内面を磨くこともできる部になってきました。一年生は、先輩をサポートしようと必死に部を盛り上げ、はじめのある子ばかりです。二年生は何を言わなくても準備をしてくれたり、心配りができます。三年生は、後輩に負けたくないという意地をみせます。自分に厳しく、仲間にも厳しくめりはりのある部へ成長することができました。皆で勝つことの喜びを知り、負ける悔しさを知りました。忙しい時でも指導して下さる、コーチや先生、OBやOGの方には感謝の気持ちを忘れずに部活をまとめ、感謝の気持ちを大切にしよう、と呼びかけ最高の部活動へと成長しています。

## サッカー部

## 三年間を振り返って



三年二組

遠藤 拓真

(米沢二)

部員数が少なく、辛い時期がありました。練習参加人数が少なく、まともな練習ができなくて嫌になった時もありました。キャプテンとして、チームをまとめることができず、自分のプレーにも精彩を欠き、サッカーから離れたい時もありました。

でも、最後まで逃げ出さずに頑張りました。

「日々努力・自分に負けない」この言葉が支えになりました。技術だけでなく、多くのことを学び、大きく成長させていただきました。

部活動や学校で学んだことを活かし、これからの人生を歩んでいきたいと思っています。

ありがとうございました。



## バレーボール部

## 本気でやれば大差なしを信じて



二年七組

鈴木 悠花

(米沢二)

私たちはこの一年間『人間、本気でやれば大差なし!』この言葉を合言葉に頑張ってきました。

辛いこと、苦しいこと、たくさんありましたが、でもその度、みんな乗り越えてくることができました。

最下位に近かった成績も少しずつではありますが順位も上がってきました。

私は、吉田先生の『人間、本気でやれば大差なし!』という言葉を感じていますし、好きな言葉です。

先生や仲間、そして自分を信じる気持ち、バレーができるこの環境への感謝の気持ちをいかなる時も持ち続けたいと思います。

三月十一日の東日本大震災の悲劇から私たちは多くのことを学び、今こうして部活動で汗と涙を流せることがどれほど幸せかもわかりました。だからこそ、残された僅かな時間も努力を怠らず、仲間と共にがんばります。



## ソフトボール部

## 大切な仲間にも伝えたいこと



三年四組

大野 真依

(高島二)

私の高校生活で、一番強く思い出に残っていることといえば部活です。三年間の部活動生活をまとめても書き切れないので、伝えたいことだけ書きたいと思います。

九里ソフト部は、先輩・後輩に関係なくとても仲が良く、こんな部活は他にあるのかと思うくらいフレンドリーで、そんなチームが私は心地よくて大好きでした。

部長としてしっかり役割を果たせていたのか、みんなにとって頼れる存在であったか：自分では分からないけれど、自分がこうして部長を務めてこれたのは、みんなの支えがあったからであり、みんなのおかげだと思います。

数え切れないくらい迷惑ばかりかけて、でもいつも熱く指導して下さった健太先生、一緒になって練習に参加した皆さんの笑顔くれた小山田先生、忙しい中応援にかけて下さった保護者の皆さん、そして最後まで一番近くで支えてくれた両親には感謝の気持ちでいっぱいです。最高のメンバーと共に過ごせた時間は、私の宝物であり、一生忘れません。

## 男子テニス部

## 部長のころの一年



三年二組

高橋 琢哉

(米沢四)

部長をしていたころの一年間を振り返ってみると色々苦勞してきました。部長になった時も、先輩達が多数決で決め自分になってしまい、しょうがない気持ちだったけど、やるからには、ちゃんとしようと思いました。

部長をしていたころは、練習のメニューや部員の観察やいろいろとしなければならなくて、けっこう苦勞したけど、とても充実していました。考えた練習メニューの成果が出て、勝てたことがうれしかったです。一年間を振り返ってみると充実していたとてもよかったです。



## 女子テニス部

## Partner



三年五組

宮阪 美咲

(米沢七)

私が所属していた硬式テニス部は、どんな時も支え合い一緒に乗りこえていける仲間達でした。そんな仲間と日々苦樂を共にし、練習をしてきました。特に三年生は、最後の高体連も控えていて、一人一人が今までよりも練習に力を入れていました。

今年は東日本大震災の影響で、大会が一つなくなり、練習時間がいつもより少なかったりと、思うようにテニスをする事ができませんでした。そんな中、スポーツに打ち込めなくなった人達がたくさんいることを知り、テニスができる環境に感謝の気持ちを持って活動することができました。

私達がテニスを続けてこれたのは、仲間や顧問の先生、コーチをはじめ、皆さんの人達のおかげです。この三年間で経験したことを忘れず、次の進路でも頑張っていきたいと思います。私達は、何年たっても仲間です。

## 弓道部

## 一年間を振り返って



三年二組

伊藤 涼

(米沢一)

部員が少ない中に一年生が八人も入ってくれてとてもうれしかったです。最後の大会では頑張ったのですが県大会に進むことはできませんでした。五月中旬の競技活動引退後は一年生に自分達が先輩からおそわったことをすべて教えていきました。例えば、弓のこまえ方などです。そして一年生の全員が的をうつ所まで、できるのを見とどけてから三年生は部活動を引退しました。あとは新しい部長にまかせました。新人戦の時、先輩の初めての大会を応援に行きました。女子は個人戦と団体戦にも出ていました。男子は個人戦しか出ていなくて残念でしたが、最初の大会ということもあるので、これから力をつけて県大会よりも上に行っしてほしいと思いました。



## 体操部

## 特別な一年



一年五組  
工藤 綾華  
(米沢二)

今年の一年は特別な一年でした。その理由は三つあります。

一つ目は、今まで以上に体操が大好きになれたことです。

二つ目は、今まで以上に努力し一秒でも一分も無駄にせず一本一本集中してやれたことです。

三つ目はたくさんの人に支えられ、応援してもらったことです。家族、九里学園の先生、友達、コーチの先生、後輩、大会でお世話になったたくさんの方、大会で応援してもらいました。ありがとうございます。

来年は今年よりももっと体操を大好きになりたいです。体操をやっているうちに技ができず嫌になる時が来るかもしれません、一歩ずつあせらず前へ進んでいきたいです。そして来年は今年とちがった人柄、演技をたくさんの人達に見てもらえるように努力していきたいです。これからも頑張ります。

## 水泳部

## 目標に向かって



一年四組  
加地明日香  
(米沢四)

この一年間、私は「インハイ出場」という目標を掲げ日々の練習に励んできました。

練習は毎日地獄のように辛く、厳しく心が折れそうな時もありました。それでも東北大会で花を咲かせるためなら練習は苦ではありませんでした。

東北大会は学年がオープンなので年上の人との力の差を痛感しました。私はこの大会で自分の力の無さを改めて感じる事ができ、「もつと強く、速くなりたいたい。」と思い今まで以上に努力を!!と思うようになり練習への身の入り方が変わりました。

東北新人大会では、自己ベストを出すことができ、100M自由形で優勝することができました。

これからも努力し、良い結果がでるように練習に励みたいと思います。そして応援して下さい周りの方々への感謝の気持ちを忘れずに頑張っていきたいです。

## スキー部

## 感謝



三年三組  
島貫なつみ  
(米沢三)

この一年間を振り返って、私は毎日がとても充実したものになったと思います。またスキーを通して、たくさんの方の経験や出会いがありました。この経験や出会いの一つ一つからたくさん学べる事ができ、自分自身の成長にも繋げることができたと思います。毎日、毎日練習の日々でしたが、お互いに声をかけ合いながら、二人で頑張ってきました。辛いことも、苦しいことも、楽しいこともたくさんありましたが、九里スキー部だからこそここまでこれたし、自分自身も続けてこれたのだと思います。三年間スキーをやってきて、本当に良かったです。今まで頑張ってくれた人も、支えてくれる人や応援してくれる人がいてくれたからこそだと思います。この感謝の気持ちを忘れずに、スキーで得たことをこれらの生活で生かしていきたいです。ありがとうございます。

## 剣道部

## 二年間剣道をやってきて



二年七組  
高橋 晶太  
(米沢五)

この一年間は、自分にとって、一年生の時よりもたくさん収穫があった実りのある年だったと思います。

顧問である横山先生からは、今までの約二年間、剣道の技術・知識等多くのことを学びました。しかし一方で、その培った実力を大会では、十分に発揮できずに、ふがい無い結果に終わってしまいました。これは自分としても非常に情けないと思いますし、何よりも悔しいです。

また私生活や学校生活においては、二年生に入ってから中休みが出てくるようになりました。このことで先生から何回か指摘も受けました。こういったことから、やはり部活には影響してくるのではないかと思います。

今年是一年生が数人入部するようですが、自分も三年生の先輩として恥ずかしくなく、堂々とした気持ちで臨んでいくつもりです。そのためにも自分に甘えず、厳しくなっていきたいです。



## 茶道部

## Challenge Year,



三年三組  
野口 咲  
(宮内)

私たち茶道部は少ない人数の中、去年以上に様々な活動に参加させて頂いたり、部活動内でも新しいことに挑戦したりと、とても充実した一年になりました。

外部での活動は、去年まではお客として参加させて頂いていた伝承館での市民茶会で、今年は自分たちが運営する側としてお手伝いをさせて頂きました。文化祭とはまた違った緊張感の中、茶会を終えることができました。この茶会を通して新たに目標を見つけるところができ、とても良い経験になりました。

部活動の練習では、新しいお点前の『礼立』を練習して、文化祭に臨みました。今までとは違い、とても新鮮な中での文化祭になりました。

今年は、新しいことに挑戦することができた一年になりました。支えて下さった町田先生や大石先生ありがとうございました。

## 吹奏楽部

## 最後の部活



三年四組  
笹原 有純  
(米沢四)

私たち三年生がこの吹奏楽部を引っ張って行くという気持ちでいっぱいだった春の入学式から始まったこの一年。不安があり、しつかりやっていけるかどうかがすごく心配でした。でも大会や九里祭に向けて皆で切磋琢磨してきました。たくさんさんの壁があり、悩んだりしたこともありましたが、話し合ったり、自分達のやるべきことを再確認して乗り越えることが出来ました。顧問の根津先生と井澤先生には、いつも私たちが気付けていないことをご指導していただき、とても感謝しています。このメンバーと活動出来て良かったです。部活動で学んだことを、これから活かしていきたいと思えます。

## 書道部

## 一年を振り返って



二年六組  
色摩 茉美  
(赤湯)

私達書道部は、高文祭や九里祭に向けて日々の部活動を頑張っています。高文祭は、様々な高校が集まりお互いの作品を鑑賞し評価をしあつて、互いに向上する場です。自分達の作品だけでなく他の高校の作品をみて、良いところをたくさん真似していきたいと思いました。

九里祭では、一人一人が自分一つの作品を選び、三ヶ月前から練習します。一つの作品を完成させるのはとても大変です。部員同士で教えあつたりして、自分の納得のいく作品になるまで書き続けます。展示する時も、お客様に気持ちよく鑑賞してもらえようように工夫をしています。

振り返ってみると、昨年の高文祭や九里祭は成功したと思います。今年の高文祭、九里祭は昨年よりもさらに内容の濃い作品を書けるように頑張りたいと思います。

## ダンス部

## 『九里ダンス部』として



三年三組  
安部 朱李  
(米沢七)

私たちダンス部は、「地域に貢献できる部活」を目標に日々活動をしてきました。地域のイベント等に参加し、たくさんの人たちに観ていただく中で私は、部が団結することに力を入れてきました。今年は一年生が多く入部して、初めはなかなかまとまらず苦労した部分もありました。しかし、チームとして踊っていくうちに少しずつではありましたが、団結したという実感が湧きました。自分だけが踊って楽しいと思うのも大切ですがそれ以前に私たち「九里ダンス部」の踊りを見て下さった方々に元気になってもらい楽しんでもらえたことが、活動していくうちに知ることができました。

毎日充実した日々を送ることができたのも部活動後援会の方々に支えて頂いたおかげでもあります。私たち三年生は引退してしまいましたがこれからダンス部として頑張る後輩たちには、周りから支えてもらっているということを感じてほしいと思います。



## JRC部

## 三年間の部活動を振り返って



三年四組  
安藤 瞳  
(高島一)

振り返ってみると様々なことで私は大きく成長することが出来ました。私は、高校一年生の後半頃からJRC部の部長を務めました。JRC部の活動では、外部のボランティアに参加したり老人ホームなどの施設へ行ったり赤十字活動をしてきました。私が一年生の時の部員は四人と、とても少なく活動の幅が狭くなってしまい、JRC部本来の活動が出来ていませんでした。でも、二年生になり後輩が入部して一気に部員が増え十八人で活動するようになりました。しかし、喜ばしい反面部員が増えたことで私自身、全員をまとめていかなければという焦りや不安を抱えるようになっていました。でも一人一人とコミュニケーション取ることで部活動全体にまとまりができ、気持ちのどこかにゆとりが出来、部に対する意識も以前よりも強くなりました。私は部活動をしてきた事で、大変な事もありましたがやりがいを持ちながら部活動を続けてこれて良かったなと思っています。

## 演劇部

## 部活動を振り返って



三年一組  
五十嵐洋平  
(高島二)

私は三年間演劇部として活動してきました。最後の定期公演『ゴジラ』でゴジラ役を演じました。

今回の公演では自分のことよりも後輩の事を気にかけていました。特にこれから部をまとめ引つ張っていかなければならない二年生達には自分で考え自分で動けるように教えてきました。定期公演は六月二十五日に終り三年生は引退しましたが、今までの部活動は高校生活での宝物です。

## 新聞部

## 心に伝える



三年五組  
渡部 愛  
(南原)

皆さんは日頃、新聞を読んでいますか。なかなか読む時間がない人が多いでしょう。私も初めは、その中の一人

でした。しかし新聞部で自らの手で書き、取材をしていくうちに新聞に対して関心を持つようになりました。新聞とは「心」に伝える物であると。一年間部長として活動してきましたが、コンクールで優良賞という素晴らしい賞を頂けたことを嬉しく思います。

## 生活科学部

## 一年間を振り返って



三年四組  
飯田 真由  
(米沢五)

私は、二年の後半から生活科学部の部長として活動してきました。部員は少なかつたけれど一人一人とコミュニケーションをとりながら楽しい部活にすることができました。

一番の思い出は、東日本大震災で被災した子どもたちに幼稚園バッグとズグぶくろを作りました。数は少なかつたけれど、部員のみならず心を込めて作りあげることができました。最初は不安ばかりだった部長も一年間務めることが出来てよかったです。部長をしたことでたくさん成長することができたと思います。

## 文芸部

## 高文祭を通して



二年五組  
若林 佳奈  
(川西二)

今年度、文芸部は昨年度の活動内容を生かしながら、特に部誌作成に力を入れてきました。

秋に行われた、山形県高等学校総合文化祭では、文芸部誌「フラーズ」を出品しました。この作品は、部員全員がそれぞれに「小説」「詩」「イラスト」「フリーページ」を作成し、見るページ全てが個性溢れるものになりました。結果、高文祭では佳作という、すばらしい賞をいただく事が出来ました。私達にとって、自分達が作ったものが誰かに良い評価をされたという事が、大きな自信につながりました。だからこそ、次はさらに上を目指して、良い作品を作ろうという向上心が生まれたと思います。

これからの活動を通し、互いに意識を高めあって、部員全員の力を向上させていけるよう、頑張っていきたいと思います。



PC 愛好会

充実した一年



三年一組  
本田 晃宣  
(高島一)

この一年は本当に短いものだと思います。私はこの一年間ワープロと表計算に力を入れて練習しました。今では人並み以上にワープロと表計算を使いこなせると思います。

今年も恒例である、式などで代表の読んだ文章をパソコンに入力したり、体育祭でのクラスごとの得点集計がありました。どちらも時間がかかって大変でした。また、高度情報化社会における光と影についても考えるようになりました。

そしてあつという間に年が明けました。今は受験が近いこともあり活動には参加していません。本当に短い一年間でしたがとても充実したものになりました。一年生、二年生はこれからも真面目に頑張ってください。豊嶋先生、三年間本当にありがとうございました。

イラスト・アニメ愛好会

一年間の活動を振り返って



二年五組  
阿部美乃里  
(南原)

私たちイラストアニメ愛好会はこの一年、さまざまな活動をしてきました。今年度、一番記憶に残っているのは部活動としての部誌を文芸部さんと一緒に部誌を発行したことです。部誌として作品を残せることはとてもうれしかったですが、締め切りギリギリまでかかってしまったり、最悪締め切りに間に合わなかったりしてしまったので、早く改善出来るようにしたいです。また、自分たちの部誌が高文祭で賞をもらったのでとてもうれしかったです。

この部誌を作成するにあたり、三年生にはとても助けてもらいました。三年生の思いを後輩にも引き継ぐことが出来るように精一杯頑張りたいと思います。先輩方、ありがとうございました。

美術部

一年間の頑張り



二年六組  
高橋 芽生  
(米沢一)

私達美術部は、春から長い期間で県高校美術展へ向けた大きな作品を作ってきました。夏には、地区合同講習会に参加し、自分の作品を各学校の美術の先生方に見て頂き、指導を受けました。様々なアドバイスを頂き、自分の力を高める事が出来ました。又、夏休みも登校して、暑い中一生懸命に作品制作に励みました。

県大会は、沢山の絵が見わたす限り飾られてあり、色の合わせ方・人の肉の付き方など、学ぶ所が沢山ありました。その時学んだ事を来年度の県大会に向け生かしていこうと思います。

この一年で私達の仲も深まり、又、沢山見て沢山聞いて、とても実りある一年でした。来年度は今年以上に実りのある一年にしたいと思います。

英語部

英語に触れて



三年三組  
追木 彩菜  
(米沢二)

私達英語部は、様々な活動をしています。活動内容は英語での会話はもちろん、外国の行事のパーティーや、海外からの留学生との交流の際の通訳などです。担当の定免先生のご指導の下、週二回頑張っています。部員の中には中国からの留学生もいて、多様な言葉で溢れています。部員は元気いっぱい的一年生、英語ペラペラの二年生、そして英語大好きな三年生です。部活中はいつも笑顔の私達です。

私はこの英語部での活動を通して大事な事をたくさん学びました。「人と交わすあいさつの大切さ」、「コミュニケーションを取る重要性」、「英語に触れる楽しさ」など上げればきりがありません。部員と協力しパーティーの料理を作ったりもしました。そして、何よりも忘れていけないのはあいさつです。私達英語部は必ず部活が始まる前に英語であいさつをし、コミュニケーションを取ります。

これからもたくさん英語を学んできます。



## 体育系部活動

## 陸上競技部

第66回国民体育大会 おいでませ山口国体 平成23年10月7日～11日【維新百年記念公園陸上競技場】

少年男子A円盤投 第20位 金子 堯宙(3年 高島一) 40m55cm

成年男子走幅跳 第14位 原田 隆弘(九里学園高校教員) 7m30cm

成年少年男子共通4×100mR 準決勝敗退 黒田(山形中央)原田 隆弘(九里学園高教員)大石(山形TFC)山木 伝説(九里学園)  
予選41秒24 準決勝41秒25

第16回東北高等学校新人陸上競技大会 平成23年9月30日～10月2日【岩手県北上市 北上総合運動公園 北上陸上競技場】

男子100M 予選8位 芳賀 優亮(2年 米沢一) 11秒46(+3.2)

男子200M 決勝1位 山木 伝説(1年 米沢四) 21秒95(-1.4)

男子400M 決勝1位 山木 伝説(1年 米沢四) 47秒75(大会新)

男子1500M 決勝7位 安部 斗夢(2年 小国) 4分08秒22 予選3位・4分08秒09

男子110MH 決勝1位 江口 悠貴(2年 米沢三) 14秒57(+0.4)(自己新・大会新)

予選8位 竹田 悠真(1年 米沢五) 17秒87(-1.0)

予選 板垣 善博(2年 米沢三) 失格

男子400MH 決勝1位 江口 悠貴(2年 米沢三) 54秒61

男子400MR 決勝7位 岡崎 凌弥(1年 米沢五)山木 伝説(1年 米沢四)芳賀 優亮(2年 米沢一)江口 悠貴(2年 米沢三)  
43秒51、予選2位・43秒32男子1600MR 決勝2位 高橋 尚展(2年 米沢二)江口 悠貴(2年 米沢三)安達 恭平(2年 長井北)山木 伝説(1年 米沢四)  
3分21秒58

男子走幅跳 決勝4位 安達 恭平(2年 長井北) 6M77(+3.0)

決勝14位 芳賀 優亮(2年 米沢一) 6m33(+3.2)

男子三段跳 決勝15位 安達 恭平(2年 長井北) 12m97(+1.9)

男子ハンマー投 決勝15位 田中 昇吾(2年 米沢五) 36m50

女子1500M 決勝12位 高橋 七海(2年 長井南) 5分20秒20 予選5位・4分51秒56

女子3000M 高橋 七海(2年 長井南) 棄権

女子100MH 予選4位 高山 佳奈(1年 米沢一) 15秒77(-1.4)

女子走幅跳 予選18位 丸山 真琴(2年 米沢三) 4m83(+1.0)

山形県高等学校新人陸上競技大会 平成23年9月10日～12日

男子100m 決勝3位 芳賀 優亮(2年 米沢一) 11秒36(+0.4)東北新人

予選2位 岡崎 凌弥(1年 米沢五) 11秒75(-1.3)

予選5位 我妻 誉浩(2年 米沢一) 11秒88(-1.9)

男子200m 決勝優勝 山木 伝説(1年 米沢四) 21秒64(+1.4)東北新人・大会新(24年ぶり)

予選6位 岡崎 凌弥(1年 米沢五) 23秒65(+1.5)

高橋 尚展(2年 米沢二) 棄権

男子400m 決勝優勝 山木 伝説(1年 米沢四) 48秒15 東北新人・大会新

高橋 尚展(2年 米沢二) 棄権

男子800m 予選4位 情野 神(2年 米沢二) 2分02秒96(自己新)

予選4位 安部 斗夢(2年 小国) 2分03秒02

予選4位 菅井 大地(2年 米沢一) 2分04秒94

男子1500m 決勝2位 安部 斗夢(2年 小国) 4分03秒35 東北大会

予選7位 情野 神(2年 米沢二) 4分21秒09

予選7位 菅井 大地(2年 米沢一) 4分22秒65

男子110mH 決勝優勝 江口 悠貴(2年 米沢三) 14秒81(+1.1)東北大会・大会新

決勝3位 板垣 善博(2年 米沢三) 16秒07(+1.1)東北大会・自己新

決勝4位 竹田 悠真(1年 米沢五) 16秒26(+1.1)東北大会

男子400mH 決勝優勝 江口 悠貴(2年 米沢三) 55秒65 予選54秒18 東北大会

男子3000mSC 決勝9位 高橋 椋(2年 米沢四) 10分09秒06

男子走高跳 決勝4位 竹田 悠真(1年 米沢五) 1m70(東北大会決定戦負け)

男子走幅跳 決勝優勝 安達 恭平(2年 長井北) 6m97(+2.5)東北大会

決勝3位 芳賀 優亮(2年 米沢一) 6m59(+3.4)東北大会

男子三段跳 決勝4位 安達 恭平(2年 長井北) 13m03(+3.6)東北大会

男子砲丸投 決勝9位 佐藤 俊介(2年 高島一) 9m70

男子円盤投 決勝5位 佐藤 俊介(2年 高島一) 30m28

決勝6位 田中 昇吾(2年 米沢五) 29m68

男子ハンマー投 決勝優勝 田中 昇吾(2年 米沢五) 39m55(自己新)東北大会

男子400mR 決勝2位 岡崎(1年)山木(1年)芳賀(2年)江口(2年)・43秒04 東北大会

男子1600mR 決勝2位 安達(2年)・江口(2年)・安部(2年)・山木(1年) 3分23秒44 東北大会

女子100m 予選5位 高橋 里奈(1年 長井南) 13秒74(-2.2)

予選5位 高山 佳奈(1年 米沢一) 13秒84(-1.0)

女子200m 予選4位 南齊 美月(1年 米沢三) 28秒08(-1.2)



<p><b>陸上競技部</b></p>	<p>予選4位 丸山 真琴 (2年 米沢三) 28秒41 (+1・8)</p> <p>女子400m 予選3位 高橋さおり (1年 米沢二) 63秒33</p> <p>予選5位 早川 真帆 (1年 長井南) 66秒32</p> <p>女子800m 予選2着 高橋さおり (1年 米沢二) 2分25秒41</p> <p>予選2位 早川 真帆 (1年 長井南) 2分27秒14</p> <p>予選3位 樋口小百合 (1年 赤湯) 2分29秒75</p> <p>女子1500m 決勝4位 高橋 七海 (2年 長井南) 4分39秒69 東北大会</p> <p>予選6位 樋口小百合 (1年 赤湯) 5分00秒21</p> <p>予選6位 村上 加奈 (1年 米沢一) 5分04秒66</p> <p>女子3000m決勝 決勝3位 高橋 七海 (2年 長井南) 9分55秒98 東北大会</p> <p>決勝15位 村上 加奈 (1年 米沢一) 11分04秒37</p> <p>女子100mH 決勝3位 高山 佳奈 (1年 米沢一) 15秒54 (+4・3) 東北大会 予選16秒29 (-0・3)</p> <p>予選3位 高梨 千明 (2年 赤湯) 17秒43 (-0・8)</p> <p>女子400mH 予選4位 高梨 千明 (2年 赤湯) 1分15秒96</p> <p>女子走高跳 村山 志織 (1年 米沢四) 記録なし</p> <p>女子走幅跳 決勝4位 丸山 真琴 (2年 米沢三) 5m02 (+1・7) 東北大会</p> <p>決勝7位 高橋 里奈 (1年 長井南) 4m87 (+1・9)</p> <p>予選15位 南斉 美月 (1年 米沢三) 4m55 (+0・0)</p> <p>女子円盤投 決勝6位 丸山 美都 (1年 長井北) 29m58</p> <p>女子やり投 決勝6位 丸山 美都 (1年 長井北) 32m11</p> <p>予選17位 佐藤 結花 (1年 高畠一) 22m81</p> <p>女子400mR 決勝5位 高橋 (1年)・南斉 (1年)・高山 (1年)・丸山 (2年) 52秒11</p> <p>女子1600mR 決勝7位 高橋さ (1年)・南斉 (1年)・高橋里 (1年)・丸山 (2年) 4分14秒31</p> <p><b>山形県高等学校高校駅伝競走大会 平成23年10月29日 (長井市)</b></p> <p>男子 第13位 2時間25分42秒13</p> <p>一区 高橋 郁人 (3年 南原) 二区 鳥貫 大貴 (3年 高畠)</p> <p>三区 安部 斗夢 (2年 小国) 四区 高橋 椋 (2年 米沢四)</p> <p>五区 相馬 彪士 (3年 川西一) 区間8位 六区 情野 神 (2年 米沢二) 区間8位</p> <p>七区 菅井 大地 (2年 米沢一)</p> <p>女子 第4位 1時間16分31秒11 東北大会出場決定</p> <p>一区 高橋 七海 (2年 長井南) 区間2位 二区 樋口小百合 (1年 赤湯) 区間5位</p> <p>三区 長谷川智子 (3年 白鷹東) 区間3位 四区 高橋さおり (1年 米沢二) 区間6位</p> <p>五区 山口美里樹 (3年 米沢四) 区間5位</p> <p><b>東北高等学校駅伝競走大会 平成23年11月10日 [長井市]</b></p> <p>女子 第16位 1時間16分56秒</p> <p>一区 高橋 七海 (2年 長井南) 二区 樋口小百合 (1年 赤湯)</p> <p>三区 長谷川智子 (3年 白鷹東) 四区 高橋さおり (1年 米沢二)</p> <p>五区 山口美里樹 (3年 米沢四)</p> <p><b>全国都道府県女子駅伝競走大会 平成23年1月15日 [京都]</b></p> <p>山形県選抜チーム 高橋 七海 (2年 長井南)</p>
<p><b>卓球部</b></p>	<p><b>山形県高体連秋季総合体育大会新人戦県大会 11月5日~6日 [山形県体育館]</b></p> <p>出場者 (男子)</p> <p>齋藤 雄 (2年 川西一) 鈴木 信貴 (2年 喜多方三) 志田 征陽 (2年 米沢五) 齋藤健太郎 (2年 高畠一) 玉虫 毅行 (2年 米沢六)</p> <p>金子 真也 (1年 川西一) 片倉 寛隆 (1年 米沢一)</p> <p>団体戦 ベスト8</p> <p>2回戦 九里学園 3-1 寒河江</p> <p>準々決勝 九里学園 1-3 鶴岡高専</p> <p>個人戦 シングルス</p> <p>3回戦敗退 鈴木信貴 齋藤 雄</p> <p>出場者 (女子)</p> <p>種部 未希 (2年 米沢五) 八幡 恵 (2年 赤湯) 志賀 愛莉 (2年 南原) 高橋 舞 (2年 川西二)</p> <p>団体戦 2回戦敗退 2回戦 九里学園 1-3 山形学院</p> <p>個人戦 シングルス</p> <p>ベスト16 八幡 恵 (2年 赤湯)</p> <p>2回戦敗退 志賀 愛莉 (2年 南原)</p> <p>1回戦敗退 種部 未希 (2年 米沢五)</p> <p><b>東京選手権大会 山形県大会 (12月11日) [河北町民体育館]</b></p> <p>出場者 (男子)</p> <p>左右田和馬 (3年 長井北) 齋藤 雄 (2年 川西)</p> <p>個人戦 シングルス 7位 左右田和馬 (3年 長井北) 2回戦敗退 齋藤 雄 (2年 川西一)</p>



卓 球 部	<p>出場者（女子）          大滝 幹実（3年 長井南） 姜 暁旭（3年 中 国） 八幡 恵（2年 赤 湯）          個人戦 シングルス 一般の部          2位 姜 暁旭（3年 中 国） 4位 大滝 幹実（3年 長井南） 2名全国大会出場          個人戦 シングルス ジュニアの部          2回戦敗退 八幡 恵（2年 赤 湯）</p>
バドミントン部	<p><b>平成23年度山形県高等学校新人体育大会 平成23年11月5日・6日【山形県総合運動公園体育館】</b>          大会参加メンバー          工藤奈々美（2年 米沢三）木村 真菜（2年 米沢二）赤木 莉紗（1年 米沢三）高橋志緯菜（1年 米沢二）鈴木 由奈（1年 米沢六）          伊藤 采（1年 米沢二）マネージャー 色摩 郁美（1年 米沢六）小口 夏実（1年 米沢二）          女子団体 1回戦 山形商業高校3-0で負け          個人戦          ダブルス 1回戦 伊藤 采・色摩郁美組 0-2で負け 須藤・佐藤組（新庄南高）          シングルス 1回戦 伊藤 采 0-2で負け 矢萩（山形商業高校）</p> <p><b>平成23年度置賜地区1年生大会兼県1年生大会地区予選会 平成23年10月8日【山形県立長井高校 体育館】</b>          女子団体 3位 県大会出場決定          1回戦 シード 敗者復活戦 1回戦 米沢東0-3で勝ち          2回戦 興譲館2-1で負け</p> <p>ダブルス          伊藤 采・色摩 郁美組 3位 県大会出場決定          1回戦 シード 4回戦 米沢商業高校 伊佐早・浅野組 2-0で勝ち          2回戦 興譲館高校 曾根・仲山組 2-0で勝ち 準決勝 長井高校 長谷川・舩山組 0-2で負け          3回戦 長井高校 小関・奥村組 2-0で勝ち 3位決定戦 米沢東高校 西村・細越組 2-0で勝ち          木村真菜・鈴木由奈組 8位          1回戦 シード 3回戦 長井工業高校 佐藤・鈴木組 2-0で勝ち          2回戦 南陽高校 金井・洪佐組 2-0で勝ち 4回戦 米沢東高校 西村・細越組 0-2で負け          工藤奈々美・高橋志緯菜組          1回戦 シード 3回戦 長井高校 長谷川・舩山組 2-0で負け          2回戦 荒砥高校 菅原・粕谷組 2-0で勝ち          寒河江希望・赤木莉紗組          1回戦 シード 2回戦 南陽高校 鈴木・飯澤組 0-2で負け</p> <p>シングルス          伊藤 采 1部 3位          1回戦 シード 3回戦 興譲館高校 堀米 0-2で負け          2回戦 南陽高校 鳥取 0-2で勝ち          鈴木 由奈 1部 出場          1回戦 シード 2回戦 興譲館高校 堀米 0-2で負け          色摩 郁美 1部 出場          1回戦 米沢商業高校 間山 2-0で勝ち 2回戦 興譲館高校 安部 0-2で負け          高橋志緯菜 2部 出場          1回戦 シード 3回戦 南陽高校 鈴木 0-2で負け          2回戦 米沢商業高校 細谷 2-0で勝ち          寒河江希望 2部 出場          1回戦 シード 3回戦 長井工業高校 佐藤 2-0で負け          2回戦 南陽高校 飯澤 2-0で勝ち          赤木 莉紗 2部 出場          1回戦 南陽高校 渡邊 0-2で負け</p> <p>メンバー          寒河江希望（1年 米沢七）赤木 莉紗（1年 米沢三）高橋志緯菜（1年 米沢二）鈴木 由奈（1年 米沢六）伊藤 采（1年 米沢二）          色摩 郁美 1年 米沢六）小口 夏実（1年 米沢二）マネージャー</p> <p><b>第41回置賜バドミントン選手権大会1年生大会 平成24年1月7日・8日【7日：米沢東高校、8日：米沢商業高校】</b>          女子          1部シングルス          伊藤 采 3位          1回戦 2-0で勝ち 伊藤（米沢商業高校） 3回戦 2-0で勝ち 安部（米沢興譲館高校）          2回戦 2-1で勝ち 青木（HISジュニア） 準決勝 0-2で負け 鈴木（長井ジュニア）          色摩 郁美          1回戦 2-0で勝ち 伊佐早（米沢商業高校） 2回戦 0-2で負け 堀米（米沢興譲館高校）</p> <p>2部シングルス          鈴木 由奈 3位</p>



バドミントン部	1 回戦 シード	3 回戦 2-0で勝ち 菅野 (長井ジュニア)
	2 回戦 2-0で勝ち 井上 (米沢商業高校)	準決勝 1-2で負け 梅津 (米沢ジュニア)
	工藤奈々美	
	1 回戦 0-2で負け 上村 (米沢ジュニア)	
	木村 真菜	
	1 回戦 1-2で負け 黒田 (米沢ジュニア)	
	3部シングルス	
	高橋志緯菜	
	1 回戦 2-0で勝ち 山岸 (米沢南部JBC)	2 回戦 1-2で負け 遠藤 (白沼中)
	赤木 莉紗	
	1 回戦 0-2で負け 渡部 (米沢ジュニア)	
	1部ダブルス	
	伊藤 采・色摩 郁美組	
	1 回戦 1-2で負け 我妻、近組 (ぐるま〜ズ)	
	2部ダブルス	
	鈴木 由奈・高木ユキエ組 3位	
	1 回戦 シード	3 回戦 2-0で勝ち 間山、井上組 (米沢商業高校)
	2 回戦 2-0で勝ち 長井、横山組 (米沢東高校)	準決勝 1-2で負け 梅津、上村組 (米沢ジュニア)
	工藤奈々美・木村 真菜組	
	1 回戦 2-0で勝ち 工藤、大沼組 (長井高校)	2 回戦 0-2で負け 菅野、長谷川組 (長井ジュニア)
	3部ダブルス	
	高橋志緯菜・赤木 莉紗組	
	1 回戦 2-1で勝ち 佐藤、山岸組 (米沢南部JBC)	3 回戦 0-2で負け 佐藤、鈴木組 (長井工業高校)
	2 回戦 2-0で勝ち 鈴木、井上組 (ラブオール)	
	メンバー	
	工藤奈々美 (2年 米沢三) 木村 真菜 (2年 米沢二) 色摩 郁美 (1年 米沢六) 赤木 莉紗 (1年 米沢三) 高橋志緯菜 (1年 米沢二)	
	鈴木 由奈 (1年 米沢六) 伊藤 采 (1年 米沢二) 小口 夏実 (1年 米沢二) マネージャー	
	男子	
	2部シングルス	
	根津 由輝	
	1 回戦 シード	2 回戦 0-2で負け 鈴木 (米沢ジュニア)
	武田 直也	
	1 回戦 1-2で負け 斎藤 (長井ジュニア)	
	加藤 優一	
	1 回戦 シード	2 回戦 2-0で勝ち 古山 (成島園)
	3 回戦 0-2で負け 大山 (米沢ジュニア)	
	佐久間昭典	
	1 回戦 シード	2 回戦 1-2で負け 青木 (長井工業高校)
	2部ダブルス	
	情野・渡邊組	
	1 回戦 0-2で負け 高橋 (松川バド) 本田 (SUMCO)	
	根津・武田組	
	1 回戦 0-2で負け 高橋 (長井JBC) 三上 (米沢南部JBC)	
	加藤・佐久間組	
	1 回戦 2-1で負け 遠藤、青木組 (長井工業高校)	
	メンバー	
	根津 由輝 (2年 米沢三) 武田 直也 (2年 高畠二) 加藤 優一 (2年 米沢二) 佐久間昭典 (2年 米沢七) 情野 智洋 (2年 米沢五)	
	渡邊 貴謙 (2年 米沢四)	
	<b>平成23年度 ジャワ杯 山形県高等学校バドミントン大会 平成23年11月23日【山形県体育館】</b>	
	女子	
	団体 1 回戦 山形商業高校0-3で負け	
	メンバー	
	赤木 莉紗 (1年 米沢三) 高橋志緯菜 (1年 米沢二) 鈴木 由奈 (1年 米沢六) 伊藤 采 (1年 米沢二) 色摩 郁美 (1年 米沢六)	
	小口 夏実 (1年 米沢二) マネージャー	
	<b>平成23年度第21回置賜地区高等学校対抗バドミントン団体選手権 (麻屋杯) 平成23年12月11日【九里学園高校 体育館】</b>	
	女子	
	団体2位 (くによりチーム)	
	予選リーグ	1 回戦 米沢商業Cチーム0-3で勝ち
		2 回戦 南陽Oチーム1-2で勝ち 予選Aリーグ 1位
	決勝トーナメント	1 回戦 米沢商業Mチーム 0-2で勝ち



<p>バドミントン部</p>	<p>2回戦 米沢商業Nチーム 1-2で勝ち                  決勝 興譲館Sチーム 0-2で負け                  メンバー                  佐藤 緩奈(3年 米沢五) 工藤奈々美(2年 米沢三) 木村 真菜(2年 米沢二) 伊藤 采(1年 米沢二)                  小口 夏実(1年 米沢二) マネージャー                  団体予選Cリーグ2位(てへべろチーム)                  1回戦 シード                  2回戦 興譲館Sチーム 1-2で負け                  敗者復活戦 1回戦 米沢商業Mチーム 0-3で勝ち                  メンバー                  赤木 莉紗(1年 米沢三) 高橋志緯菜(1年 米沢二) 鈴木 由奈(1年 米沢六) 色摩 郁美(1年 米沢六)                  男子                  団体3位(かんこ九里チーム)                  予選Eリーグ 1回戦 米沢商業Bチーム 0-3で勝ち                  2回戦 長井Aチーム 1-2で勝ち 予選Eリーグ 1位                  決勝トーナメント 1回戦 米沢東Jチーム 1-2で勝ち                  2回戦 長井工業Aチーム 0-2で負け                  メンバー                  根津 由輝(2年 米沢三) 武田 直也(2年 高畠二) 加藤 優一(2年 米沢二) 佐久間昭典(2年 米沢七) 情野 智洋(2年 米沢五)                  渡邊 貴謙(2年 米沢四)  <b>第4回山形県高校生あすなろバドミントン大会 平成24年1月9日【山形県体育館】</b>                  女子                  工藤奈々美                  シングルス 予選Bリーグ 2位                  1-0で勝ち 菊地 (新庄神室) 1-0で勝ち 五十嵐 (新庄農業)                  1-0で勝ち 鈴木 (北村山) 0-1で負け 渡辺 (山形城北)                  1-0で勝ち 八木 (北村山) 1-0で勝ち 齋藤 (山辺)                  決勝リーグ ベスト8                  1回戦 2-1で勝ち 伊藤 (米沢商業) 2回戦 0-2で負け 渡邊 (鶴岡北)                  赤木 莉紗                  シングルス 予選Dリーグ                  1-0で勝ち 保科 (北村山) 0-1で負け 齋藤 (寒河江)                  0-1で負け 佐藤 (羽黒) 0-1で負け 深瀬 (山形工業)                  0-1で負け 須藤 (上山明新館) 0-1で負け 竹田 (天童)                  男子                  情野 智洋                  シングルス 予選Eリーグ                  1-0で勝ち 齋藤 (鶴岡南) 0-1で負け 佐藤 (米沢工業)                  1-0で勝ち 桂 (山形商業) 0-1で負け 齋藤 (新庄神室)                  1-0で勝ち 緒方 (山形中央) 0-1で負け 鈴木 (山形工業)                  0-1で負け 青木 (長井工業)                  ダブルス                  根津 由輝・武田 直也組 予選Cリーグ 3位                  1-0で勝ち 猪股・森谷 (東海大山形) 1-0で勝ち 齋藤・沼沢 (山形東)                  1-0で勝ち 鈴木・新野 (日大山形) 0-1で負け 大沼・今野 (山形工業)                  1-0で勝ち 笹原・武田 (山形中央) 0-1で負け 村岡・山口 (山形城北)                  佐久間昭典・渡邊 貴謙組 予選Bリーグ 3位                  1-0で勝ち 佐藤・入間川 (鶴岡中央) 1-0で勝ち 武田・信夫 (日大山形)                  1-0で勝ち 庄司・渡邊 (上山明新館) 0-1で負け 齋藤・梅森 (山形城北)                  1-0で勝ち 和田・牧野 (寒河江) 0-1で負け 横尾・鈴木 (山形商業)                  メンバー                  根津 由輝(2年 米沢三) 武田 直也(2年 高畠二) 佐久間昭典(2年 米沢七) 情野 智洋(2年 米沢五) 渡邊 貴謙(2年 米沢四)                  工藤奈々美(2年 米沢三) 赤木 莉紗(1年 米沢三)</p>
<p>男子バスケット ボール部</p>	<p>平成23年度山形県高等学校新人体育大会バスケットボール競技 1月7日~8日【山形県体育館】                  ベスト8                  1回戦 九里 97-68 山形城北                  準々決勝 九里 76-79 山形学院                  メンバー                  小池 勇輝(2年 米沢四) 佐原 一斗(2年 高畠四) 佐藤 健寛(2年 米沢一) 猪野 拓也(2年 米沢三) 大地 啓太(2年 高畠四)</p>



<p>男子バスケット ボール部</p>	<p>星沢 拓弥 (2年 高島四) 我妻 聖哉 (1年 高島四) 瀧澤 直哉 (1年 高島四) 遠藤 諒磨 (1年 高島四) 佐藤 千裕 (2年 米沢五) 川上 巧平 (2年 米沢二)</p> <p><b>平成23年度第42回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会山形県予選 10月29日～30日【山形県体育館】</b> 1回戦 九里 54-95 日大山形</p> <p>メンバー 小池 勇輝 (2年 米沢四) 佐原 一斗 (2年 高島四) 佐藤 健寛 (2年 米沢一) 鈴木 天智 (2年 米沢七) 猪野 拓也 (2年 米沢三) 大地 啓太 (2年 高島四) 星沢 拓弥 (2年 高島四) 我妻 聖哉 (1年 高島四) 瀧澤 直哉 (1年 高島四) 遠藤 諒磨 (1年 高島四) 佐藤 千裕 (2年 米沢五) 川上 巧平 (2年 米沢二)</p> <p><b>平成23年度置賜地区高等学校バスケットボール冬季リーグ戦 2月11日～12日【置賜農業高校体育館】</b> 九里 84-43 興譲館 九里 102-50 米沢工業 九里 69-95 米沢中央 結果 2勝1敗 1部2位</p> <p>メンバー 小池 勇輝 (2年 米沢四) 佐原 一斗 (2年 高島四) 佐藤 健寛 (2年 米沢一) 猪野 拓也 (2年 米沢三) 大地 啓太 (2年 高島四) 星沢 拓弥 (2年 高島四) 我妻 聖哉 (1年 高島四) 瀧澤 直哉 (1年 高島四) 遠藤 諒磨 (1年 高島四) 佐藤 千裕 (2年 米沢五) 川上 巧平 (2年 米沢二)</p>
<p>女子バスケット ボール部</p>	<p><b>地区新人戦 9月10日～11日【高島高校体育館】</b> 1回戦 対 米沢中央 145 対 11 勝ち 準決勝 対 米沢興譲館 77 対 30 勝ち 決勝 対 米沢商 67 対 64 勝ち (優勝)</p> <p>メンバー 佐藤 愛海 (2年 米沢二) 斎藤 彩香 (2年 高島四) 片倉 綾花 (2年 米沢一) 市川 桜 (2年 米沢七) 清井 実来 (2年 米沢六) 大場 珠里 (2年 高島二) 鈴木 美翔 (2年 長井北) 横井 梨可 (2年 小国) 北見 彩音 (1年 米沢七) 嵐田真由美 (1年 米沢五) 土屋 沙希 (1年 米沢一) 伊藤ひかる (1年 高島二) 古田 七海 (1年 米沢七) 小父内莉麻 (1年 米沢一) 石塚 成爽 (1年 米沢七) 阿部明日華 (2年 米沢三) マネージャー</p> <p><b>県高校新人戦 1月7日～8日 山形中央高校体育館</b> 1回戦 対 羽黒高校 57 対 72 勝ち</p> <p>メンバー 佐藤 愛海 (2年 米沢二) 斎藤 彩香 (2年 高島四) 片倉 綾花 (2年 米沢一) 市川 桜 (2年 米沢七) 清井 実来 (2年 米沢六) 森 美景 (1年 宮内) 鈴木 美翔 (2年 長井北) 横井 梨可 (2年 小国) 北見 彩音 (1年 米沢七) 嵐田真由美 (1年 米沢五) 土屋 沙希 (1年 米沢一) 伊藤ひかる (1年 高島二) 古田 七海 (1年 米沢七) 小父内莉麻 (1年 米沢一) 石塚 成爽 (1年 米沢七) 大場 珠里 (2年 高島二) マネージャー 阿部明日華 (2年 米沢三)</p> <p><b>冬季リーグ 2月11日～12日【米沢興譲館高校体育館】</b> 11日 対 興譲館高校 26 対 81 勝ち 米沢東 58 対 97 勝ち 12日 米沢商 32 対 80 勝ち (1部1位)</p> <p>佐藤 愛海 (2年 米沢二) 斎藤 彩香 (2年 高島四) 片倉 綾花 (2年 米沢一) 市川 桜 (2年 米沢七) 清井 実来 (2年 米沢六) 大場 珠里 (2年 高島二) 鈴木 美翔 (2年 長井北) 横井 梨可 (2年 小国) 北見 彩音 (1年 米沢七) 土屋 沙希 (1年 米沢一) 嵐田真由美 (1年 米沢五) 古田 七海 (1年 米沢七) 石塚 成爽 (1年 米沢七) 小父内莉麻 (1年 米沢一) 森 美景 (1年 宮内) 阿部明日華 (2年 米沢三) マネージャー</p>
<p>バレー部</p>	<p><b>平成23年度県高等学校新人置賜大会 平成23年11月5日～11月6日【長井高等学校 体育館】</b> 結果8位 県大会出場ならず 予選リーグ Aブロック 3位 (0勝2敗) 九里学園 VS 高島 (1-2負け) 米沢中央 (2-0負け)</p> <p>順位トーナメント 1回戦 九里学園 2 (28-26) 1 置賜農業高校 (25-19) 2回戦 九里学園 0 (12-25) 2 米沢商業高校 (24-26)</p> <p>メンバー 鈴木 悠花 (2年 米沢二) 松田 光乃 (2年 米沢二) 五十嵐ゆい (2年 米沢二) 鹿俣 美菜 (2年 米沢一) 今野 佑香 (2年 川西一) 飯塚るみな (1年 米沢二) 高橋ひとみ (1年 米沢六) 林部明日香 (1年 高島四)</p> <p><b>平成23年度地区高等学校総合体育大会 平成23年9月10日～9月11日【米沢中央高等学校 体育館】</b> 7位 予選リーグ Cブロック 3位 (1勝2敗) 九里学園 VS 高島 (2-1勝ち) 南陽 (2-0負け) 荒砥 (2-0負け)</p>



バレー部	<p>順位トーナメント</p> <p>1回戦 九里学園 2 (22-25) 1 小国高校 (26-24) (25-12)</p> <p>2回戦 九里学園 2 (25-23) 0 高島高校 (25-15)</p> <p>メンバー</p> <p>鈴木 悠花(2年 米沢二) 松田 光乃(2年 米沢二) 五十嵐ゆい(2年 米沢二) 鹿俣 美菜(2年 米沢一) 今野 佑香(2年 川西一) 飯塚るみな(1年 米沢二) 高橋ひとみ(1年 米沢六) 林部明日香(1年 高島四)</p> <p><b>平成23年度地区高等学校1年生女子バレーボール大会 平成23年11月23日【高島高等学校 体育館】</b></p> <p>優勝</p> <p>予選リーグ Aブロック 1位 (0勝2敗)</p> <p>九里・米東・米商合同 VS 長井(2-1勝ち)</p> <p>九里・米東・米商合同 VS 高島(2-0勝ち)</p> <p>決勝トーナメント</p> <p>九里・米東・米商合同 VS 長井工・小国合同(2-0勝ち)</p> <p>メンバー</p> <p>飯塚るみな(1年 米沢二) 高橋ひとみ(1年 米沢六) 林部明日香(1年 高島四) 米東1年生3名(小形、五十嵐、八巻) 米商1年生3名(佐藤、杉本、浅見)</p>
ソフトボール部	<p><b>第66回国民体育大会山形県予選会兼第38回東北総合体育大会山形県予選会 7月9日・10日【酒田市】</b></p> <p>ベスト8</p> <p>1回戦 九里 5× - 4 山形北 (延長8回タイブレーカー)</p> <p>準々決勝 九里 4 - 5× 上山明新館 (延長8回タイブレーカー)</p> <p>メンバー</p> <p>佐藤 沙織(2年 赤湯) 鈴木 若奈(2年 米沢一) 下島 清楓(2年 高島二) 高橋 奈々(2年 宮内) 高橋 栞(2年 宮内) 今野みやび(2年 高島一) 伊藤 由紀(2年 米沢三) 伊藤 千晶(2年 南原) 樋口 愛美(2年 沖郷) 門間 正美(2年 米沢三) 横山 怜(1年 米沢四) 我妻 美咲(1年 米沢四) 栗原かおり(1年 米沢四) 雨田 織穂(1年 米沢四) 目黒穂乃花(1年 米沢一) 横山 奈保(1年 米沢二) 島崎 千尋(1年 宮内) 菅野 桃子(2年 宮内) マネージャー</p> <p><b>平成23年度山形県高等学校秋季総合体育大会ソフトボール競技(新人大会)10月1日・2日【白鷹町ソフトボール場、白鷹町野球場、長井市野球場】</b></p> <p>3位(平成24年度春季県大会第4シード権獲得)</p> <p>1回戦 九里 2× - 1 山形北(延長8回タイブレーカー)</p> <p>2回戦 九里 4× - 3 羽黒(延長8回タイブレーカー)</p> <p>準決勝 九里 1 - 5 上山明新館</p> <p>第3シード決定戦 九里 0 - 1 東海大山形</p> <p>メンバー</p> <p>佐藤 沙織(2年 赤湯) 鈴木 若奈(2年 米沢一) 下島 清楓(2年 高島二) 高橋 奈々(2年 宮内) 高橋 栞(2年 宮内) 今野みやび(2年 高島一) 伊藤 由紀(2年 米沢三) 伊藤 千晶(2年 南原) 門間 正美(2年 米沢三) 横山 怜(1年 米沢四) 我妻 美咲(1年 米沢四) 栗原かおり(1年 米沢四) 雨田 織穂(1年 米沢四) 目黒穂乃花(1年 米沢一) 横山 奈保(1年 米沢二) 島崎 千尋(1年 宮内) 菅野 桃子(2年 宮内) マネージャー</p> <p><b>平成23年度山形県私立高等学校ソフトボール大会 10月15・16日【白鷹町ソフトボール場】</b></p> <p>3位</p> <p>1回戦 九里 13 - 5 鶴岡東(5回コールド)</p> <p>準決勝 九里 1 - 2 東海大山形(8回タイブレーカー)</p> <p>メンバー</p> <p>佐藤 沙織(2年 赤湯) 鈴木 若奈(2年 米沢一) 下島 清楓(2年 高島二) 高橋 奈々(2年 宮内) 高橋 栞(2年 宮内) 今野みやび(2年 高島一) 伊藤 由紀(2年 米沢三) 伊藤 千晶(2年 南原) 門間 正美(2年 米沢三) 横山 怜(1年 米沢四) 我妻 美咲(1年 米沢四) 栗原かおり(1年 米沢四) 雨田 織穂(1年 米沢四) 目黒穂乃花(1年 米沢一) 横山 奈保(1年 米沢二) 島崎 千尋(1年 宮内) 菅野 桃子(2年 宮内) マネージャー</p>
サッカー部	<p><b>全国高校サッカー選手権・山形県大会結果</b></p> <p>1回戦 vs南陽高校(1-1、0-0) PK2-4 敗退</p> <p>メンバー</p> <p>遠藤 拓真(3年 米沢二) 平 龍希(3年 米沢三) 古瀬 啓生(3年 米沢三) 井上 匠(3年 飯豊) 大原 勇(3年 米沢三) 浅間 恭樹(3年 鹿島中) 松田 大地(2年 小国) 多田 和樹(2年 米沢四) 保刈 智也(2年 米沢三) 安部 史哉(2年 米沢五) 菊地 翔(2年 川西一) 相田 峻佑(2年 高島四) 山科 博紀(2年 米沢二) 河原田泰輝(2年 清水中) 太田嵐太郎(1年 米沢七) 佐藤 宏輔(1年 米沢七) 手塚 雅浩(1年 米沢七) 沼沢 練(1年 南原) 伊藤 彪雅(1年 小国) 齋藤 拓夢(1年 高島一) 戸松 直矢(1年 米沢四)</p>
男子テニス部	<p><b>平成23年度 山形県私立高等学校テニス大会 11月5日～6日【山形市総合スポーツセンターテニスコート】</b></p> <p>団体戦出場 全敗</p> <p>メンバー</p> <p>中西 光(2年 米沢三) 長岡 万聖(2年 米沢三) 高橋 幹(2年 米沢一) 竹田 将弘(2年 中川)</p>



女子テニス部	<p><b>県新人戦 10月8日【天童総合運動公園】</b>          団体戦 1R 敗退 11月1日</p> <p><b>東北春季ジュニアテニス山形県大会 10月30日【天童総合運動公園】</b>          後藤 都 (2年 長井北) 予選SF進出          吉田 葵 (2年 高四中) 予選3R進出</p> <p><b>山形県私立学校テニス大会 11月5日～6日【落合総合運動公園テニスコート】</b>          団体戦 東北私学大会出場</p>
水泳部	<p><b>山形県高等学校新人水泳大会 平成23年9月16日【酒田市光ヶ丘プール】</b>          加地明日香 (1年 米沢四)          100m自由型 優勝 (59.72)          100mバタフライ 3位 (1:04.88)</p> <p><b>県高校新人短水路スプリント大会 平成23年9月17日【酒田市光ヶ丘プール】</b>          加地明日香 (1年 米沢四)          50mバタフライ 優勝 (29.54)</p> <p><b>東北高等学校新人水泳大会 平成23年10月21日～22日【鶴岡市民プール】</b>          1年 加地明日香 (米四)          100m自由型 6位 (59.20)          100mバタフライ 3位 (1:03.68)</p> <p><b>新年フェスティバル水泳競技大会 平成24年1月7～9日【鶴岡市民プール】</b>          1年 加地明日香 (米四)          50m自由型 3位 (27.30)          100m自由型 3位 (58.38)          100mバタフライ 優勝 (1:02.63)</p>
野球部	<p><b>平成23年度秋季東北地区高等学校野球大会 (地区予選)</b>          1次予選 2回戦 九里6-4 米沢商業          代表決定戦 ●九里0-7 米沢中央</p> <p>2次予選 代表決定戦 九里10-3 高島          順位決定戦 ●九里9-10 米沢工業 (延長11回)</p> <p>メンバー          石田 憲司 (2年 米沢六) 大津遼太郎 (2年 長井南) 加藤 幸樹 (2年 米沢二) 村山 正樹 (1年 米沢五) 金子 拓海 (1年 高島三)          大泉 綜 (2年 中山) 遠藤 功雄 (2年 高島一) 竹田 拓朗 (2年 米沢二) 阿部 駿 (2年 朝日) 渡邊 亮一 (2年 米沢四)          島津 大地 (2年 高島一) 枝松 幸人 (2年 高島二) 嘉藤 俊介 (2年 長井北) 高橋 竜生 (2年 南原) 佐藤 廉大 (2年 沖郷)          嘉藤 貴央 (2年 飯豊) 関 龍太 (1年 米沢六) 伊藤 大和 (2年 川西一) 伊藤 大貴 (1年 小国) 橋本 祐哉 (2年 白鷹東)</p> <p><b>平成23年度 秋季東北地区高等学校野球大会</b>          1回戦 ●九里1-6 山形商業</p> <p>メンバー          石田 憲司 (2年 米沢六) 大津遼太郎 (2年 長井南) 加藤 幸樹 (2年 米沢二) 村山 正樹 (2年 米沢五) 阿部 駿 (2年 朝日)          大泉 綜 (2年 中山) 遠藤 功雄 (2年 高島一) 佐藤 廉大 (2年 沖郷) 阿部 尚斗 (1年 宮内) 島津 大地 (2年 高島一)          山口 将太 (1年 宮内) 枝松 幸人 (2年 高島二) 大場 貴史 (1年 長井南) 嘉藤 俊介 (2年 長井北) 金子 拓海 (1年 高島三)          高橋 竜生 (2年 南原) 伊藤 大貴 (1年 小国) 渡邊 亮一 (2年 米沢四) 伊藤 大和 (2年 川西一) 橋本 祐哉 (2年 白鷹東)</p> <p><b>第27回秋季山形県高等学校野球大会 (1年生大会) 地区予選</b>          1回戦 九里10-0 米沢興譲館          代表決定戦 九里7-3 米沢中央</p> <p>メンバー          山口 将太 (1年 宮内) 林崎 正樹 (1年 米沢二) 村山 正樹 (1年 米沢五) 大場 貴史 (1年 長井南) 金子 拓海 (1年 高島三)          遠藤 一樹 (1年 長井南) 中神 翔 (1年 米沢二) 阿部 尚斗 (1年 宮内) 伊藤 大貴 (1年 小国) 伊井 大河 (1年 米沢二)          高橋 裕貴 (1年 米沢三) 井上雄一郎 (1年 米沢六) 尾形 利樹 (1年 米沢二) 高橋 壱成 (1年 米沢六) 関 龍太 (1年 米沢六)          嘉藤 貴央 (1年 飯豊) 伊藤 聡 (1年 飯豊) 須貝 佳祐 (1年 川西一) 木村 拓也 (1年 小国)</p> <p><b>第27回秋季山形県高等学校野球大会 (1年生大会)</b>          1回戦 九里2-0 新庄神室産業          2回戦 ●九里5-7 日本大学山形</p> <p>メンバー          山口 将太 (1年 宮内) 林崎 正樹 (1年 米沢二) 村山 正樹 (1年 米沢五) 大場 貴史 (1年 長井南) 金子 拓海 (1年 高島三)          遠藤 一樹 (1年 長井南) 関 龍太 (1年 米沢六) 阿部 尚斗 (1年 宮内) 伊藤 大貴 (1年 小国) 伊井 大河 (1年 米沢二)          須貝 佳祐 (1年 川西一) 井上雄一郎 (1年 米沢六) 尾形 利樹 (1年 米沢二) 高橋 壱成 (1年 米沢六) 中神 翔 (1年 米沢二)          嘉藤 貴央 (1年 飯豊) 伊藤 聡 (1年 飯豊) 高橋 裕貴 (1年 米沢三) 木村 拓也 (1年 小国)</p>
体操部	<p><b>置賜地区高等学校新人体育大会 平成23年9月10日【山形市総合スポーツセンター】</b>          体操競技個人総合 優勝 工藤 綾華 (1年 米沢二)</p> <p><b>山形県高等学校新人体育大会 平成23年10月30日【山形県総合運動公園体育館】</b>          工藤 綾華 (1年 米沢二) 入賞ならず</p>

剣道部	置賜地区冬季高等学校剣道大会 1回戦敗退 高橋 晶太(2年 米沢五)
弓道部	地区新人大会 女子個人 5位 齋藤友季絵(2年 米沢五) 納会 11月4日 女子個人 2位 高橋花菜子(1年 赤湯)
スキー部	山形県高等学校スキー大会 1月10日~13日 女子5kmクラシカル 11位 佐藤 佳織(1年 米沢五) 12位 島貫なつみ(3年 米沢四) 女子10kmフリー 11位 島貫なつみ(3年 米沢四) 12位 佐藤 佳織(1年 米沢五) 女子リレー競技 九里学園 4位 東北高等学校スキー選手権大会 2月10日~12日 女子5kmフリー 22位 島貫なつみ(3年 米沢四) 24位 佐藤 佳織(1年 米沢五) 第61回全国高等学校スキー大会 1月30日~2月3日 女子5kmクラシカル 82位 島貫なつみ(3年 米沢四) 92位 佐藤 佳織(1年 米沢五) 女子10kmフリー 73位 島貫なつみ(3年 米沢四) 90位 佐藤 佳織(1年 米沢五) 女子リレー競技 九里学園 20位 1走 佐藤 佳織(1年 米沢五) 2走 島貫なつみ(3年 米沢四) 3走 加地明日香(1年 米沢四)
<b>文化系部活動</b>	
ダンス部	9月24日 上杉まつり秋の陣ステージにて演技披露(伝国の杜広場) 10月8日 遊学よねざわ2011生涯学習フェスティバルオープニングセレモニー(アクティよねざわ) 10月9日 遊学よねざわ2011生涯学習フェスティバルステージ(アクティよねざわ) 10月16日 おしょうしなハーフマラソン大会開会式前演技及び、表彰補助役員(米沢市営陸上競技場) 10月30日 さくらんぼの家祭にて演技及びボランティア(さくらんぼの家) 12月2日 部活動後援会(上杉城史苑) 2月12日 上杉雪灯籠まつりステージ(伝国の杜特設ステージ)
書道部	平成23年度第35回山形県高等学校総合文化祭酒田大会書道部門 平成23年10月7日~9日 色摩 茉美(2年 赤湯中) 緒達良「雁塔聖教序」(臨・全紙縦) 入選 齋藤 利奈(2年 川西二) 不詳「吉田苞竹書」(臨・全紙縦) 入選 佐藤 美涼(2年 高島三) 不詳「乙瑛碑」(臨・全紙横) 入選 本間 朱里(1年 沖郷) 王羲之「蘭亭序」(臨・全紙縦) 入選 山口 里歩(1年 米沢七) 虞世南「孔子廟堂碑」(臨・全紙縦) 入選
演劇部	置賜地区演劇合同発表会 9月16日~18日【米沢市民文化会館】 「修学旅行の手引き」 優良賞受賞 キャスト 橋本先生 青木 頌(2年 長井北) トモ 西京 美紅(2年 米沢五) ミサキ 山田奈々恵(2年 米沢五) カナ 西 夏美(2年 米沢一) ユカ 長瀬 玲捺(2年 米沢五) ユースケ 新藤 夢花(2年 米沢一) スタッフ 舞台監督 青木 頌(2年 長井北) 照明 福島 芽衣(2年 米沢二) 演出 西 夏美(2年 米沢一) 音響 松崎 夏実(3年 米沢二)

**編集後記**

今年度は四年に一度のオリンピックがロンドンで開催される。四年前の北京オリンピックでは水泳の北島選手や女子ソフトボールの活躍が記憶に新しく、またこの夏に熱戦が繰り広げられると思うと今から気分が高揚するが、毎晩眠気と戦いながら観戦するのも一苦労だ。それでも見たいと思うのがオリンピックの良さでもあるが……。

様々なスポーツを見ていく中で注目すべき点は、ただその時だけの結果だけではなく、そこにたどり着くまでの過程がどうであったか。その選手やスタッフがどういった戦い方をしたのか。ということが観戦を面白くするひとつのポイントである。幸いオリンピックイヤーということもあり、様々なTVの企画でその競技や選手にスポットライトが当たっている。そういった物に注目し、オリンピックの観戦をしてみるのも面白いだろう。自分の好きな選手を見つけたら一緒に戦って戦っている気分になり、また一味違う観戦の醍醐味があるかもしれない。

オリンピックには様々なドラマがあるが、高校の部活動にも身近なドラマが詰まっている。たった三年間、実質活動は二年と少しの中で、いかに生徒たちを成長させられるのか。これは指導者の腕の見せ所である。出来なかつた事が出来るようになる喜びや、試合や発表会に出る時の緊張感、勝ち負けで知る喜びや敗北感。仲間たちとの汗や涙の経験。この部活動での様々なドラマのほうは好きである。

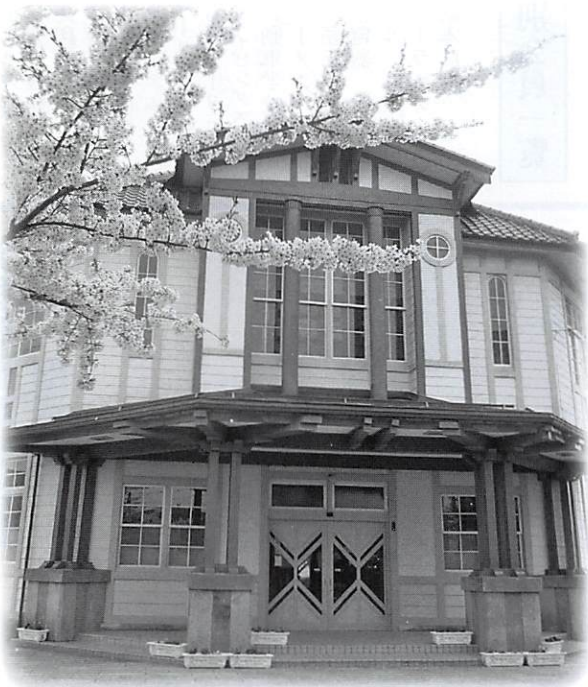
自信が無く消極的な生徒が、頼もしくなつて巣立っていく姿に期待し、これからも応援を続けていきたい。

(担当 原田)



平成23年度 部活動後援会同窓会一覧 (敬称略順不同)

昭和29年	昭和29年	昭和29年	昭和29年	昭和28年	昭和27年	昭和27年	昭和25年	昭和24年	昭和24年	昭和24年	昭和24年	昭和23年	昭和23年	昭和23年	昭和23年	昭和23年	昭和22年	昭和22年	昭和21年	昭和21年	昭和20年	昭和20年	昭和20年	昭和20年	昭和20年	昭和20年	昭和19年	昭和19年	昭和13年
藤卷 美代	舟山 正子	手塚 和子	手塚 フジ	渡部 淑子	手塚 光子	磯貝 吉子	藤橋百合子	行方キヌヨ	丸山 和子	笠谷よし子	長澤 愛子	石黒ツヤ子	佐藤 せつ	遠藤 文子	阿部 きよ	本間 ふさ	松木 ヨシ	佐久間つや子	今 イク	平田 重子	中沢 やゑ	滝波シユク	菅 千代	横山 嘉子	遠藤ちよの	河村よし子	伊藤 綾子	竹田 カツ	
昭和42年	昭和42年	昭和41年	昭和41年	昭和41年	昭和40年	昭和40年	昭和40年	昭和40年	昭和39年	昭和39年	昭和39年	昭和38年	昭和38年	昭和37年	昭和36年	昭和36年	昭和34年	昭和34年	昭和33年	昭和33年	昭和32年	昭和31年	昭和31年	昭和31年	昭和31年	昭和31年	昭和30年	昭和30年	昭和30年
相沢 悦子	小野 幸子	川崎 敏子	後藤 愛子	井上 順子	長澤 典子	小林 芳子	寒河江敏子	遠藤 米子	日浅 重子	佐藤タニ子	佐藤 清子	保科久美子	渡邊まさ子	江上 君子	小口 信子	山田 秀	本木 麗子	佐藤 勝子	高木 郁	鈴木 紀子	村上せつ子	鈴木 賢子	内田美枝子	島崎 允子	須貝江美子	佐藤 愛子	小関 チエ	吉川 宣子	
平成2年	昭和62年	昭和59年	昭和59年	昭和59年	昭和58年	昭和57年	昭和57年	昭和57年	昭和54年	昭和53年	昭和52年	昭和52年	昭和52年	昭和51年	昭和51年	昭和51年	昭和50年	昭和49年	昭和49年	昭和49年	昭和47年	昭和46年	昭和46年	昭和45年	昭和45年	昭和45年	昭和45年	昭和44年	
渡辺 裕海	神尾 佳子	鈴木 紀子	政木真由美	新井千香代	佐藤八重子	本間千衣子	佐久間綾子	那須 逸子	高橋 咲子	本間まり子	小川加代子	佐藤 准子	高橋 有子	千田 洋子	遠藤 京子	井上 裕子	渡部 孝子	松澤美佐子	吉田 淳子	遠藤千枝子	峯岸 久恵	佐藤富貴子	永井 都	村岡 陽子	西山 信子	金屋 文子	加藤たつ子	佐藤ゆう子	



平成18年	平成17年	平成16年	平成15年	平成13年	平成12年	平成10年	平成7年	平成4年	平成4年	平成3年	平成3年	平成3年	平成3年	平成18年	平成17年	平成16年	平成15年	平成13年	平成12年	平成10年	平成7年	平成4年	平成4年	平成3年	平成3年	平成3年	平成3年	平成3年
鈴木 豊	横澤 知佳	那須 寛子	金子真由美	佐藤 幸恵	古川 聡子	佐藤ひとみ	村上小百合	村田 留美	寒河江直子	芳賀 陽子	伊藤 純子	伊藤 純子	伊藤 純子	鈴木 悠希	大丸 芽美	須貝 沙織	高橋 諒	近野 桃子	南雲 望美	倉敷 修士	新野美香子	高橋 優規	那須 辰哉	近野 太郎	近野 太郎	近野 太郎	近野 太郎	



